



平成30年2月16日

## 環境生命科学研究科がベトナムに海外事務室を開設 サマースクールを開催

本学大学院環境生命科学研究科は、グローバル化促進と博士号取得を目指す東南アジア研究者の受入拡大を目指して、多くの学生の獲得が見込まれるベトナム社会主義共和国・ホーチミン市に海外事務室を開設します。日本人コーディネーターが常駐し、東南アジア各国の大学教員と岡山大学教員との研究の組織的マッチングを推進します。また、同市にあるノンラム大学にて「メコンデルタの持続的発展を可能にする環境科学と農学」をテーマとして、3月5日から2週間の日程でサマースクールを開催し、リクルート活動を強化します。

### <概要>

本学は、日本国外の大学との連携などを通じて徹底した国際化を進め、世界レベルの教育研究を行う「スーパーグローバル大学」に文部科学省から指定されています。また、本年度から、文部科学省の機能強化経費により「国際異分野共同による教育研究を核とする国際社会人共同博士号取得拠点の形成ー日本版大学院高等教育システムの海外展開ー」を実施しています。この事業は、本学との国際交流協定校の博士号未取得の若手教員を博士課程にリクルートし、博士号取得を促進することで、日本型大学院教育を受けた本学出身の次世代リーダーを養成しようとするものです。

この事業の一環として、本学大学院環境生命科学研究科は、今後も多くの学生の獲得が見込まれるベトナム社会主義共和国・ホーチミン市に3月9日、海外事務室を開設します。本事務室は、東南アジアでの交流推進のため、これまで環境生命科学研究科と交流実績のあるベトナム社会主義共和国ドンナイ省科学技術局の協力により、同局が所有するビル内に設置します。本事務室には日本人コーディネーターが1人駐在し、国際交流協定校教員と本学教員のマッチングや留学希望者に対する情報提供、留学相談など留学への環境整備、本学のPR、シンポジウム・サマースクールなどの各種イベントの開催支援、共同研究の推進支援などを行います。

また、3月5日から2週間の予定で、ホーチミン市にあるノンラム大学で「メコンデルタの持続的発展を可能にする環境科学と農学」をテーマにサマースクールを開催し、リクルート活動を強化します。スクール前半は、環境生命科学研究科気鋭の5名の教員による講義を実施し、後半はメコンデルタを舞台とした、フィールドツアーを実施します。将来、本学で環境科学・農学を学ぶ学生の発掘とともに、ノンラム大学教員と本学教員とのマッチングを推進する予定です。

### <お問い合わせ>

岡山大学 大学院環境生命科学研究科  
研究科長・教授 舟橋弘晃  
(電話番号) 086-251-8329・090-8713-0174  
(FAX番号) 086-251-8329